

雨また雨

台風豪雨台風豪雨 予報には笑うしかない

雷光速射砲のごと降る 薄緑色に飛沫跳ね

時間雨量百ミリ越え ただに座しおるのみ

無音のまま雨崩れ落つ けだし白い壁なり

午前三時雷光雷雨激し 窓開け^{たちま}忽ちに閉ず

消防車救急車上りゆくらし 川音騒ぐ夜半

御笠川今にも壊れんかと疑念湧き 眠らず

前線停滞し居座り 積乱雲次々に積み上げ

積乱雲の層 奥に厚く高く詰め置かるらし

想定外らし バッグビルディングなる現象

柿の実雨に落ち尽す 台風にも耐えたるが

都府楼跡に蛇を見る 叢くさむらの主らし水を出で

藪蚊くさむしさえ寄らぬ 雨に腐くたされし原を歩ける

朝に夕に鴉からす来たりて 高く低く鳴き交わす

川草川下に向かい伏し 鷺一羽水際に佇む

大仰に言わねど 昨日も今日も明日も又雨

除湿機フル回転 二度も三度も水捨つる日

出る刹那に催し始め 急ぎ戻れば上がる雨

雲破裂したるか 雷真上を過ぎり雨始まる

負けず嫌いの母 珍しく弱音を吐く水音に

痛みを戻す 大腿骨骨折より一年雨止まぬ